学校番号	307

令和２年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術 II	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高校生の美術２（日文書店）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ

・絵画、造形制作によって日常生活で見たり感じたりした事象を自分の経験値とし、様々の表現素材として作品化していくことを学びます。
・自分が生きる時代を考え、思考する力を学びます。
・様々なアートについて学びの知識を養います。

2　学習の到達目標

・美術の制作を通じて、生涯にわたり芸術を愛好する心を育て、創造的能力を伸ばし、文化的な人格を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a.美術への関心・意欲・態度	b.発想や構想の能力	c.創造的な技能	d.鑑賞の能力
観点の趣旨	絵画、造形について積極的に制作や評価をする意識を育てる。 幅広い表現技法を学ぶ。	現代の時代をどう捉えているか。 色彩、線描などに臨み意思決定力をもって対処できているか。	基本的技法を使いこなせているか。 教えてもらった内容を作品に活用できているか	技法と必然性を理解できているか。 他者の作品について批評できるかどうか。
評価方法	制作の様子 意見交換に望む姿勢・態度	制作の様子 作品	制作の様子 作品	意見交換、合評会

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	パース基礎	・様々な遠近法を学ぶ ・一点透視法 道路のある風景 ・二点透視法 建物・家	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○	a.　奥行きを適切に表現できているか。 b.　知識を作品制作に生かせているか c.　作品を美しく仕上げる努力があるか、作品に対して愛情があるか。 d.　説明をきちんときいて理解しているか	制作態度 作品
2学期	デッサン基礎	・様々な画材でデッサンする。 ・石膏や人物 ・自然物	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○		a,　３次元の世界を２次元で表現する上での基本知識と技能を身につけている。 ｂ, 作品を美しくするための努力がなされているか。作品の対し愛情をもっているか。 ｃ, 進んで制作しているか。	制作態度 作品
3学期	油彩画	・キュビズム美術の資料を鑑賞する ・ピカソの作品を元にデッサンする ・デッサンを基にした彫像制作・彩色	○ ○	○ ○ ○	 ○ ○		a.　既成概念に囚われない創作をする。 b.　油彩による作品を理解できているか。 c.　独創性のある作品がつくれているか。 d.　色彩が美しいか	制作態度 作品

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。